

みずさわ南 包括だより

2023 Vol.03

令和5年8月28日発行 総務課

地域コミュニティの健康づくりに向けて

地域での集まりが徐々にではありますが活発になってきて、老人クラブやサロン等に呼ばれる機会が増えてきました。参加している方々の関心事の多くは健康についてでした。そのため、健康づくりのための講話や体操・季節による感染症の講話を行っています。今後も各関係機関と協力しながら地域住民の『健康』を支えていきたいと考えています。

地域包括支援センターみずさわ南 所長 川村 友紀

令和5年4月～7月の実績報告

	4月	5月	6月
相談件数	153 件	140 件	147 件

地域包括ケアの実践を学ぶ ～未来を担う学生たち～

地域包括支援センターにて実習生の受け入れを行いました



岩手県立一関高等看護学院の学生2名が地域包括支援センターに実習にきました。

カリキュラムが改正となり、看護の対象である人々の暮らしを、地域がどのように継続的に支援しているかを理解し、地域包括ケアを実践するための能力を養うため、包括支援センターの役割や3職種の役割等を学んでいきました。



7月3日から
23日間180時間
の実習期間です

東北福祉大学通信教育部から学生1名が社会福祉士養成のため、実習にきています。

23日間180時間の実習期間において、地域包括支援センターや3職種の役割、地域で生活する高齢者の実情や奥州市における認知症事業について、ソーシャルワーク実践について等学んでいきました。

家族介護教室が開催されました

7月24日(月)、南地区センターで奥州市委託の事業、家族介護教室『地域猫セミナー ～野良猫問題を考える～』を開催しました。セミナー当日は28名の参加者が集まり、参加された皆様は熱心に講師のお話を聞いていました。

セミナーでは地域における野良猫の問題に焦点を当て、その背後にある原因や対策方法について学びました。参加者の中には、地域猫たちに対する理解と関心を深めた方々が多く、問題解決に向けて一歩近づくことができました。



参加者によるアンケートを一部ご紹介します

地域猫について困っていることはありますか？

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 敷地内への侵入による糞尿被害や庭が荒らされるため困っている。 | (40～65歳 男性) |
| 地域猫についての悩み事をどこに相談したら良いかわからない。 | (40～64歳 女性) |
| 動物の飼い方について広報誌などで知らせる取り組みがあればいい。 | (65～74歳 女性) |
| 高齢女性による餌やりで地域猫が増加している。 | (75歳以上 男性) |



お問い合わせ：地域包括支援センターみずさわ南

TEL 0197-47-3908 FAX 0197-47-3909

住所 〒023-0833 岩手県奥州市水沢上姉体2丁目1番7

営業時間 月曜～金曜 8:30～17:30 (祝日・年末年始を除く)



* 地域包括支援センターみずさわ南は、奥州市から委託を受け医療法人清和会が運営しています。